

6.23 沖縄慰霊の日

島々を再び戦場にさせない いのちと平和のための行動

6月 23 日(金) PM5:30~6:15 十六銀行本店前

鹿児島県 馬毛島：住民が住み ブロッコリーのような緑の島は、現在無人の基地の島に

6.23 沖縄慰霊の日は沖縄県民にとって 忘れることのできない特別な一日

1945年アメリカ軍の沖縄上陸によって開始された沖縄戦は、6月23日、日本軍司令部の自決をもって組織的戦闘が終結した日とされる。一般住民を巻き込み、20万あまりの尊い生命が失われた。「戦没者の霊を慰め、戦争の惨禍が再び起こることのないよう、恒久の平和を希求して」慰霊の日としている。

写真朝日新聞提供
写真購入済



石垣駐屯地

面積は約47ヘクタールで島中央部に位置する。配備されるのは地对空誘導弾パトリオット(PAC3)、地对艦ミサイルなど。隊員は高射中隊やミサイル中隊など約570人。「12式地对艦誘導弾」や「03式中距離地对空誘導弾」・車両約200台を保有する

写真提供 丹原美穂

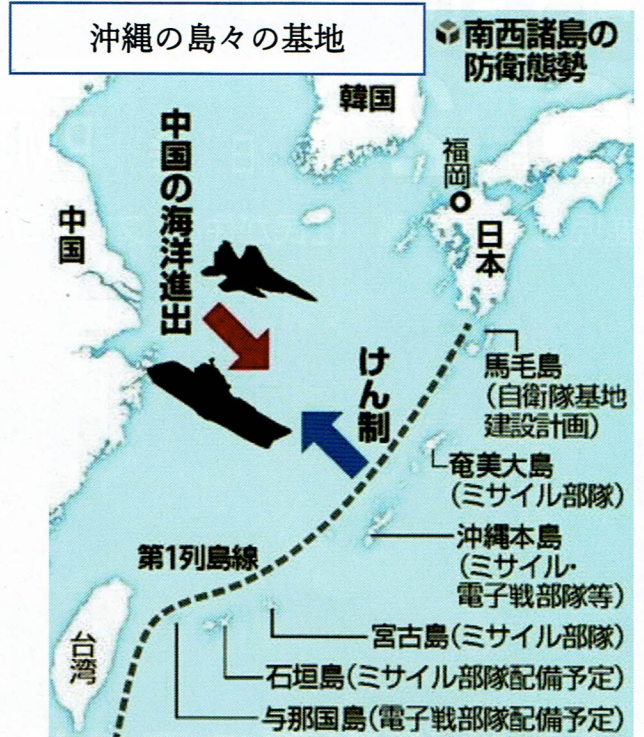
【主催】6.23 沖縄慰霊の日連帯行動実行委員会

連絡先：新日本婦人の会岐阜県本部 岐阜市徹明通 7-13-403 tel: 058-215-7502
丹原美穂 tel: 090-8955-6050、e-mail t.miho@galaxy.ocn.ne.jp

呼びかけ団体：岐阜沖縄県人会・岐阜県労働組合総連合・岐阜県平和委員会・新日本婦人の会岐阜県本部

島々を 沖縄を 再び戦場にさせてはならない

命どう宝 平和を守ろう



第1列島線

中国が勢力圏を確保するため、海洋上に独自に設定した軍事的防衛ラインの一つ。九州沖から沖縄、台湾、フィリピンを結び南シナ海に至る。中国が台湾有事を想定し、米軍の侵入を防ぐ自国防衛の最低ラインとしている。

米国は第1列島線を安全保障上の脅威と捉え、対抗軸の構築を進めている。米インド太平洋軍は第1列島線に沿って、ミサイル網などを整備することを視野に入れる。台湾海峡の安定は地域の安全と平和に深くかかわることから、日本も射程1000キロメートル超の巡航ミサイルを配備することを目指す。

